

沿岸被災市町ランドデザイン策定のための検討体制について

1. 主旨

宮城県社会資本再生・復興計画の策定に当たり、重要テーマの一つである沿岸被災市町ランドデザインの策定について、土木部では以下の体制で検討を行う。

2. 検討体制

(1) 復興まちづくり検討会 …4/28 第1回検討会, 7/20 第2回検討会

1) 目的

被災市町の復興まちづくり計画案の検討及び計画策定支援

2) メンバー構成

部技術担当次長を筆頭に復興まちづくり、都計、建宅等の関係課・室長で構成し、担当は、復興まちづくりチーム(まち・都計)。また、アドバイザーとして外部有識者から意見聴取。

(2) 公共土木施設構造検討会 …5/13 第1回検討会, 6/22 第2回検討会, 9/15 第3回検討会

1) 目的

被災事象を踏まえた工学的な観点からの最適構造設計案の検討

2) 検討内容

- ① 超過外力による施設の破壊状態と構造的課題の把握
- ② 設計外力の設定と超過外力を受けた場合でも壊滅的な機能不全に陥らない構造形式の検討
- ③ まちづくりと連動した最適配置・最適構造形式の選定 など

3) メンバー構成

部技術担当次長を筆頭に防災、道路、河川、港湾等の関係課長で構成し、担当は、沿岸防災対策チーム(土総・防災・河川)。また、アドバイザーとして外部有識者から意見聴取。

(3) 復興住宅検討会 …5/24 第1回検討会, 7/12 第2回検討会, 10/25 第3回検討会

1) 目的

被災市町の復興まちづくり計画の策定と併せた住宅供給計画等の検討

2) 検討内容

- ① 復興に向けた住宅供給計画(災害公営住宅整備等)案の検討
- ② 復興住宅整備に関する事業手法、事業主体及び民間住宅供給支援策等の検討
- ③ 復興住宅に求められる構造・設備等仕様の検討 など

3) メンバー構成

部技術担当次長を筆頭に住宅、建宅、営繕等の関係課長で構成し、担当は、復興住まいづくりチーム(土総・住宅)。また、アドバイザーとして外部有識者から意見聴取。

3. 検討スケジュール

「宮城県震災復興計画」の策定スケジュール(9月決定・公表)に併せて検討を進める。

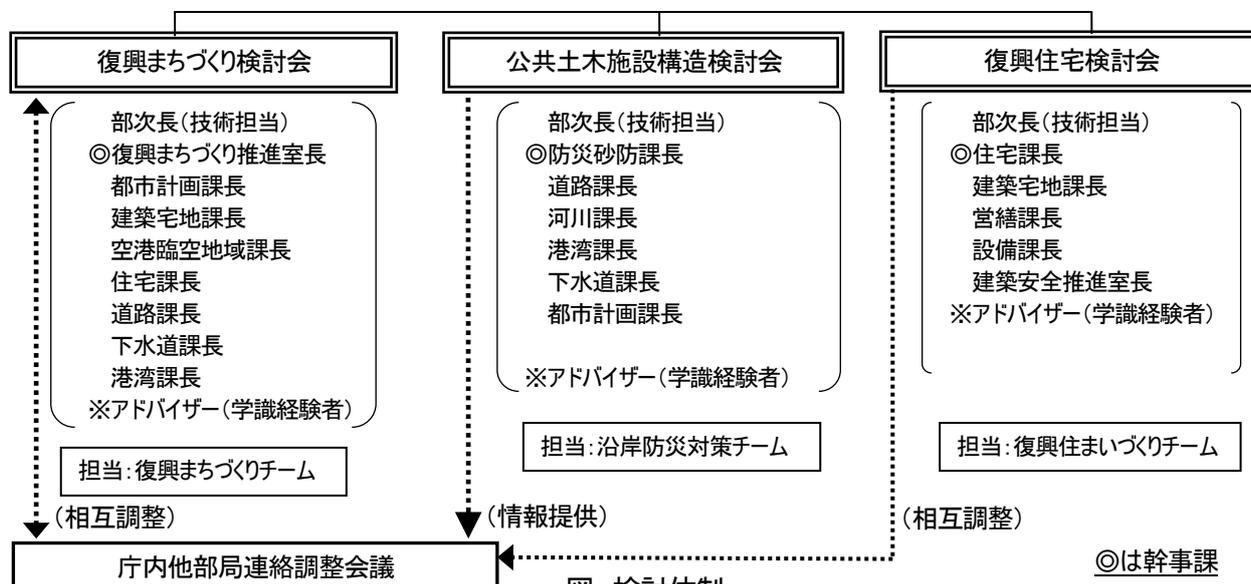


図 検討体制

沿岸被災市町ランドデザイン策定のための検討体制 アドバイザー

(1) 復興まちづくり検討会

所属	氏名	専門分野
特定非営利活動法人都市デザインワークス顧問	大村 虔一	都市計画
日本大学理工学部土木工学科教授	岸井 隆幸	都市開発
東京都市大学大学院環境情報学研究科教授	宮本 和明	交通計画
東北大学大学院工学研究科教授	風間 基樹	防災計画
宮城大学事業構想学部事業構想学科助教	鈴木 孝男	農村・漁村計画
東北大学大学院経済学研究科教授	大滝 精一	経営政策
宮城大学食産業学部環境システム学科教授	加藤 徹	農業水利学

(2) 公共土木施設構造検討会

所属	氏名	専門分野
東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター教授	真野 明	水工水理学(水災害に関する研究)
東北大学大学院工学研究科教授	大村 達夫	環境水質工学
東北大学大学院工学研究科教授	鈴木 基行	コンクリート構造物の耐震設計
東北学院大学工学部教授	飛田 善雄	地盤工学
東北大学大学院工学研究科教授	田中 仁	海岸工学
東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター准教授	越村 俊一	津波工学

(3) 復興住宅検討会

所属	氏名	専門分野
東北大学大学院工学研究科教授	石坂 公一	住宅計画
弘前大学教育学部教授	北原 啓司	都市計画
東北大学キャンパス計画室特任教授	杉山 丞	建築計画
東北大学大学院工学研究科教授	前田 匡樹	建築構造
東北工業大学工学部教授	渡邊 浩文	建築環境
東北工業大学工学部教授	石井 敏	高齢者施設計画